

音楽は世界共通!! ひとつの異文化交流

After a long day at work, nothing helps me relax more than music. Strumming my guitar or listening to my favorite albums always cheers me up no matter how I might be feeling. Since I've come to Japan, I've learned that music is also a great way to connect with people around me and the community.

Last year, when two other ALTs and I formed our band, Arguably Less Terrifying, we just wanted to play a little for fun. Since then, we've written a lot of original songs and performed at various places around Hyogo. I didn't think any Japanese people would be interested in our music because it's all in English. But I was surprised by how positively and enthusiastically our music was received. When I saw people dancing and clapping along to our songs it felt so wonderful. I am really happy for the support from my Japanese and American friends. I can't wait to play more gigs in the future.



エクラでのバンドフェスタでALTメンバーとして出演
(左がマリアさん)

The music I play with my band is loud, rock music but I found my newest passion to be a player of Japanese instrument, the koto. I always look forward to my class and its relaxing and fun atmosphere. Every class after practicing we take time out for tea and chatting. I like the laid-back approach that is something I never experienced in America. Also, I've learned a lot about Japan from chatting with my fellow koto players. I love music and I'm so happy that I'm able to share it with so many new friends here.

仕事で一日疲れて家へ帰ってから、最も楽しむのは音楽です。大変なことがあってもギターを弾いたり、好きなアルバムを聞いたりしたら気分がすっきりしてきます。それも、日本に来てから、音楽は周りの人とのつながりにもなることが気づきました。

昨年、二人の友だちとバンドを組みました。ただの遊びでしたが、オリジナルな曲を作曲して、兵庫県のいろいろな所に演奏したりしました。私たちの曲は全部英語だから、日本人には興味がないだろうと思いましたが、ライブをするとみんながリズムにのって楽しそうに手をたたいたり踊ったりする姿を見て、とてもうれしかったです。日本人とアメリカ人の友だちに応援してもらって本当にありがたいです。また今度のライブは楽しみです。

バンドでいつもワイルドなロック音楽でベースを弾くのだけど最近ハマったのは和楽器のお箏です。毎週、箏の授業を楽しみにします。そして稽古が終わってからお茶を飲みながらおしゃべりをするのも楽しいです。こんな風に習うのはアメリカで体験したことはなくて、とても気に入りました。そのおかげで、日本についてたくさん教えてもらいました。日本人の友だちと演奏をして、心が一つになるのはうれしいです。

マリア・マーチ(日本語もマリアさんの原稿です)



ホームパーティで
(後左: マリアさん 前左: ご主人のビルさん)
(後右: フービケンさん(友人))
前中央: マークさん(小野東小ALT)
前右: リンジーさん(マークさんの奥さん)

マリアさんは、アメリカ出身で2008年より小野市のALTとして、河合中学校・大部小学校・河合小学校・小野東小学校・小野小学校に勤務されてきました。この間、国際交流のつどい(音楽会)・ふれあいキッズ等多くの協会のイベントに参加していただきました。今年7月に、任期終了に伴い、帰国されます。

ロンドン滞在記—多民族・多文化と混沌—

見て、聞いて、感じたままに

—昨年4月下旬、私は取得したばかりの日本語教師資格を携え、早速海外でその資格を活かすべくロンドンに渡り、約5ヶ月弱滞在する機会を得た。主な目的は、リサーチ・インターンとして、バッキンガム宮殿の裏側に位置する名門私立男子中学校にて日本語・日本文化を教えること。20数年前、学生時代に初めて訪れた時の英国・ロンドンのイメージ(シェイクスピア、ワーズ・ワースの国・英国)はガラガラと崩れ、都市は生き物、どんどん変容していくということを肌で感じた。キーワードは、「多民族・多文化と混沌」。

アイスランドの火山噴火により、火山灰の洗礼を受けながら、ロンドン・ヒースロー空港に着いて、まず感じたのが、到着ターミナルで入国審査を待つ人たちの多様な顔ぶれ。えっ、これがロンドン…?そして、タクシーでホームステイ先である南東部のキャットフォードへ。迎えてくれた50代のカップルはカリブ系英国人。彼らの2世代前の祖父母がカリブ海から渡ってきて、自身は英国で生まれた英国籍の黒人である。そして、次の日、街を散策して驚いたのが、「白人はどこ?」ということ。見かけるのはほとんどがカリブ系やアフリカ系の黒人、小売店に入るとオーナーは決まってインド系かパキスタン系。近



ホストファミリーのテリー&ブレンダ
(共に気さくで話好き)

隣のスーパーは、オーナーがトルコ人で、売っているものもトルコや地中海の製品が主。並んでいる新聞も、よくよく見ると非英語圏の文字。ロンドン南東部は特に移民が多いと言われて

いる地域であるが、これほど多文化化が進んでいるとは…。聞くとところによると、キャットフォードは昔は閑静な白人中心の住宅街であったが、今は移民の流入で白人は郊外へ引っ越し、他地域でも差はあれ、同様の事態が起こっており「ロンドン外国人に乗っ取られた。」という人もいると言う。『多民族の国イギリス』(唐澤一友著/春風社)によると、英国は、大英帝国時代を築く以前に既に多民族国家であった(白人中心の)ということであるが、その後は更にアフリカ~アジア・太平洋に至る植民地からの、そして近年はユーロ圏内からの人の流入…と、混沌の様相を表している。



中学校の職員室から見た校庭
(その向こうはバッキンガム宮殿)

タクシーのエピソードをひとつ。ご存じロンドンのブラックタクシーのドライバーは白人が多いが、安いイエローキャブはほとんどが移民。一度イエローキャブで白人ドライバーに乗り合わせたが、自身はポーランド系移民と言う。そして、とりとめのない話の中で、「僕は英語も流暢だし、生粋の英国人と間違えられることもある。でも、ドライバーはSecond Jobで、他に仕事を持っているんだ。英国人にそんな真似はできないよ、この国は移民が支えているんだ。」と言う。

一方、私がリサーチ・インターンでお世話になった名門私立男子中学校は、年間の授業料が約200万円と、お金持ちの階級だ。それでも、クラス14名のうち3分の2以上が外国籍か二重国籍。英国籍以外に、イラン、インド、パキスタン、フランス、ドイツ、アメリカ、中国、日本…。日本の中学1年生にあたる彼らの言語教育は、まず家庭で自国の言葉を学び、学校では英語以外に小学校でラテン語とフランス語を習得。更に年齢を重ねるにつれ多くの言葉や文化に触れる。ホストファミリーであるカリブ系英国人は、彼らのような上流階級のことを「They are hidden.」(庶民からは見えない存在)という表現で表す。「英国は階級社会です。」この言葉を何度耳にしたか分からない。でも、一体どんな基準で階級が決められるのか?血統や民族、宗教はどこまで問題となるのか?お金と権力は?滞在期間中にはつかめなかった。

とにもかくにも、英国も、ロンドンという都市も、奥が深すぎる。百聞は一見に如かず。その伝統と文化、民族(宗教)の構成はどこまで変容してゆくのか、今後も注目し続けたい。



名門私立男子中学校
(外観からは学校と判別できない
—まさにhidden)

小紫 富久枝(小野国際交流クラブ 会員)

2012 年度前半 小野市国際交流協会の活動 予定

日本語教室

5月 12日・19日・26日,
6月 9日・16日・23日・30日,
7月 7日・14日 19時～21時

小野市内・近郊に在住・在勤の外国人に日本語学習の支援
をしています。
そのほか、異文化交流・生活上の問題にも対応しています。

小野国際交流クラブ

4月 21日・5月 19日・6月 16日・
7月 21日・8月 25日・9月 15日
(通年毎月原則第3土曜日16時に開始)

参加者・ゲストスピーカによる国際情勢から海外旅行の体
験談まで、堅い話から楽しい話まで毎回話題を変えながら、
メンバーによる多種多様な国際交流体験や情報交換を行っ
ています。会員でない方の単発的参加も大歓迎です!

特定非営利活動法人(NPO) 小野市国際交流協会 総会
5月 20日(日) 13時30分～14時15分

国際交流のつどい 第1回

5月 20日(日) 14時30分～16時30分
演題:「国際化時代における国際交流のあり方」
～私に出来ること・考えること～
講師:岸 孝明 氏(関西学院大学非常勤講師)

初級英会話教室

5月 9日～6月 13日

外国人講師(ALT)による、初級英会話教室です。
挨拶から始まり英語での簡単な日常会話ができるよう
になることを目指す。

中級英会話教室

6月 11日～7月 23日

外国人講師(ALT)による、中級英会話教室です。
中学校で学ぶ英語を駆使して自分の意見を発信できるよ
うになることを目指す。

ふれあいキッズ 琴・茶道体験

6月 24日(日) 13時30分～14時30分

在住外国人との交流を通じて、言葉や文化の違いを認め
合い、異文化の理解を深める。

第22回姉妹都市親善訪問団受入 リンゼイ市より来市

6名(高校生5名・教員1名)
7月 24日～8月 1日

姉妹都市リンゼイ市から訪問団員を受け入れ、交流を通じ
て市民感覚の国際交流を育む。
団員は、市内の家庭にホームステイします。(ホストファ
ミリーは一般公募いたしますが、姉妹都市親善訪問使節団
団員の家庭が優先となります)

国際交流のつどい 第2回

9月 9日(日) 13時30分～15時30分
在日外国人をゲストに迎え、シンポジウムを開催

日本語教室

9月 1日・8日・15日・29日,
10月 6日・13日・27日,
11月 3日・10日,
12月 8日・15日 19時～21時



平成23年度 初級英会話教室



平成22年度 第22回姉妹都市訪問団受入



平成23年度 国際交流のつどい 第2回



平成23年度 ふれあいキッズ

詳しい活動予定・報告は随時ホームページ「広報おの」に掲載しています。

2012 年度後半 小野市国際交流協会の活動計画

日本語教室

小野国際交流クラブ (原則として毎月第3土曜日 エクラにて)

国際交流のつどい

日本語教室

国際交流のつどい

第14回 外国人とのふれあい会フットサル大会

国際料理教室 (予定:ベトナム料理)

第20回姉妹都市親善訪問使節団 派遣

2013年3月~4月の10日間を予定

10月より募集予定



第19回姉妹都市親善訪問使節団 派遣

2011 年度後半 小野市国際交流協会の活動報告

- 9月10日 ~ 12月17日 日本語教室
- 9月26日 ~ 10月31日 中級英会話教室
- 10月15日 小野国際交流クラブ 第74回例会
- 10月30日 日本語教室研修旅行
- 11月2日 ~ 12月7日 初級英会話教室
- 11月19日 小野国際交流クラブ 第75回例会
- 11月27日 国際交流のつどい 第2回 (講師:陸超氏)
- 11月~3月 パネル展(市内各コミセンで巡回展示)
- 12月3日 小野国際交流クラブ 第76回例会
- 12月11日 国際交流のつどい 第13回 外国人とのふれあい会フットサル大会
- 12月8日 外国人県民相談ネットワーク推進会議出席
- 1月14日 ~ 3月10日 日本語教室
- 1月21日 小野国際交流クラブ 第77回例会
- 1月23日 ~ 2月27日 中級英会話教室
- 1月25日 ~ 3月7日 初級英会話教室
- 2月18日 小野国際交流クラブ 第78回例会
- 2月26日 国際料理教室『ネパール料理』
- 3月17日 小野国際交流クラブ 第79回例会



日本語教室研修旅行



平成23年度 国際交流のつどい 第3回

編集後記

今回、投稿いただいたマリアさんは、小野市のALTとして市内の小中学校で教えてこられました。今年、7月に帰国されることになり原稿をお願いいたしました。これまで、多くの協会のイベントに参加・協力をいただき、私にとっても思い出深い方の一人です。帰国されても小野市のことを時々思い出していただきたいです。

第2面に投稿いただきました小紫さんは、小野国際交流クラブのメンバーで協会のイベントに参加していただいています。小野国際交流クラブは、色々な異文化の体験等の発信・聴講も募集しています。興味のある方は、お気軽にご参加ください。

NPO 法人 小野市国際交流協会

675-1366 小野市中島町72番地 小野市うるおい交流館エクラ

TEL:0794-62-6763 FAX:0794-62-2400

e-Mail : info@oia.gr.jp

koryu.ono@ksks-arche.jp

HomePage: <http://www.oia.gr.jp/>